

中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」

学校教育目標

- 【か】よく考え 【な】なかよく 【が】がんばる 【わ】わたしたちかなっ子
- 【か】 自らすすんで問題を見つけ、よく考えて判断して行動し、豊かに表現できる子どもを育てます。(知)
- 【な】 自分や他者のよさを認め合い、個性を發揮しながら他者と豊かにかかわり合う子どもを育てます。(徳)
- 【が】 自分の心と体に関心を持ち、すすんで健康保持に努めるとともに、体力の向上を目指す子どもを育てます。(体)
- 【わ】 自分が住む神奈川の「まち」について理解を深め、「まち」とともに育ち「まち」に貢献する子どもを育てます。(公)
- 多様な文化やひとの存在を理解し、視野を広げて共によりよく生きようとする子どもを育てます。(関)

教育課程全体で
育成を目指す資質・能力

自己決定力
かかわり合う力
健やかな心とからだ

具体化した資質・能力

創造する・つなげる・試行錯誤する・見通す
伝え合う・折り合いをつける・相手を思いやる
粘り強さ・心と体のたくましさ
やってみる・自他のよさを認める・視野を広げる

中期取組目標

- 自らすすんで問題を見つけ、よく考えて行動する子どもを育てます。
- ・1年目は、子どもの自己決定を保障する取組を継続的に行うことで、主体的に学ぶ姿勢を身に付けられるようにします。
 - ・2年目は、子ども同士がかかわる場を設定し、対話的で協働的な学びの実現を目指します。
 - ・3年目は、伝え合うことで自分の考えを深められたり広げられたりすることを実感できるようにします。
- 他者と豊かにかかわり合う子どもを育てます。
- ・3年間を通して、幼・保・小・中学校、家庭、地域と連携し、人とかかわる活動を重視します。それぞれの子どもの違いやよさを認め合うことを通して子どもの自己肯定感を高めていきます。